市報
かすが

みんなで春をつくろう

2026（令和8年）
11
No.1301

プロ選手をかわし駆け抜ける フットボールフェスタ

（関連記事　13ページ）



Contents

P02　児童虐待防止推進
P04　春日市の家計簿（令和7年度決算）
P08　環境フェア
P09　市からのお知らせ
P12　トピックス
P15　情報ひろば
P27　ぶっくばる～ん
P28　手話を覚えてみよう
　　自治会通信
P29　あそぼ～児童センター
P30　お誕生日おめでとう、相談窓口
P31　緊急医療情報、市の人口
P32　春日新50年プラン
折込　エイ・メッセ



11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間

※オレンジリボンは、子どもの虐待をなくすことを呼び掛ける市民運動のシンボルマークです。

児童虐待は、特別な家庭に起こっていることではありません。育児の孤立やストレスなどを背景に、どこでも誰にでも起こり得る、社会全体で解決すべき課題です。

子どもの命を守り、成長を支えるため、私たちにできることを考えてみませんか。

問い合わせ先　子育て支援課こども相談担当　☎(584)1015　F(501)0051　ID1007343

児童虐待とは

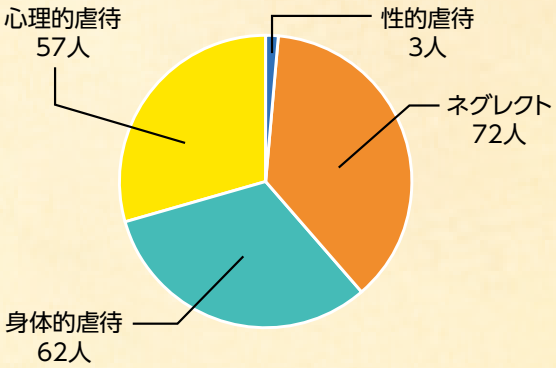


保護者が子どもの心と身体に加える有害行為で、重大な人権侵害です。

▶ネグレクト(育児放棄)　▶身体的虐待　▶心理的虐待　▶性的虐待

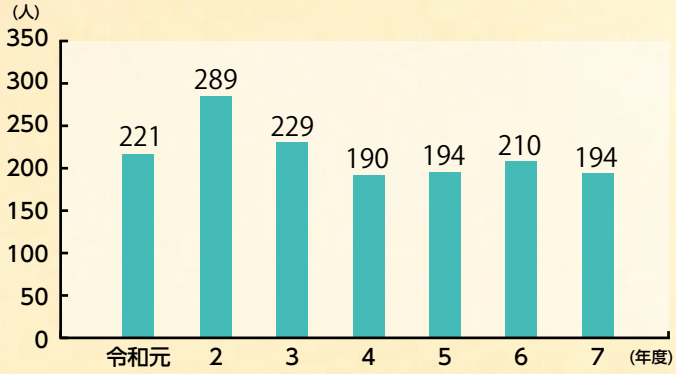
市の現状

虐待の行為別(令和7年度)



令和7年度に市が対応した、虐待を受けた子どもの数は、194人です。

虐待件数の推移



コロナ禍の令和2年度に過去最多289件を記録した後、毎年200件前後で高止まりしており、多くの家庭が支援を必要としています。

夫婦げんかは子どもを深く傷つける

配偶者や家族に対する暴力や暴言を子どもに見聞きさせることは「面前DV」と呼ばれ、子どもへの心理的虐待に当たります。

「直接子どもに手を出していない」「ただの夫婦げんか」と思っていても、大好きな家族が激しく争う姿は、子どもに強い恐怖や不安を与え、心身の発達に悪影響を及ぼします。

家族間で意見がぶつかるときは、子どものいない場所で話す、第三者を交えるなど、子どもが安心して過ごせる環境づくりを心掛けましょう。



イライラと向き合うヒント

子どもが言うことを聞かずイライラしてしまうのは、保護者として一生懸命に向き合っているからこそです。
そんなときは、次のポイントを思い出してみてください。

「イヤ!」は成長の証し

子どもに「イヤ!」と言われると戸惑いますが、これは自我が芽生えた成長の証しです。「わがままな子になっては困る」と指示的に対応するのではなく、「どうしたらいいかな?」と一緒に考えるなど、大らかに構えてみましょう。



自分を落ち着かせる方法を探す

子どもがかんしゃくを起こしたとき、誰でもイライラしがちです。そんなときは、深呼吸する、安全を確認した上で少し距離を取るなど、自分なりのクールダウンの方法を見つけましょう。



恐怖心でコントロールしない

保護者に恐怖心を持った子どもは、親の顔色を見て行動するようになり、本当に困ったときに心配事を打ち明けられなくなります。それが、将来いじめや非行など、より大きな問題につながることもあります。





一人で悩まず相談を

話を聞いてほしいと感じたときは、一人で悩まず気軽に相談してください。
誰かと話すことで、安心したり、気分転換できたりします。詳しくは、市ウェブサイトを見てください。

●子育て仲間と話をしたいとき

▷須玖・光町・毛勝・白水児童センター(ID1004146)
▷保育所(園)(ID1004143)・幼稚園(ID1004144)のおさそい行事
▷地域の子育てサロン(ID1001594)

●相談したいとき

▷市こども家庭センター(ID1001080)
☎(584)1015(相談専用)
F(501)0051
▷主任児童委員、民生委員・児童委員(ID1001102)

地域の目が虐待から子どもを守る

子育てを見守る

気になる子どもや保護者を見掛けたら、温かい声掛けをお願いします。ちょっとした一言が心の支えになることもあります。子育てに優しいまちを、地域全体でつくりましょう。

虐待かも?と思ったら迷わず通告

虐待が疑われる子どもを発見したときは、発見者に通告義務があります。通告者の情報が保護者に伝わることはなく、実際は虐待でなかったとしても、通告者が責任を問われることはありません。通告は匿名で行うことも可能です。

子どもを守るために、迷わず通告してください。

●通告先　福岡児童相談所
☎189(いちはやく)
☎0120(189)783(フリーダイヤル)



☎電話番号　F ファクス番号　✉メールアドレス　ID市ウェブサイトページID

令和7年度決算

春日市の家計簿

令和7年度（令和7年4月1日～同8年3月31日）の市の決算がまとまったので、その概要を報告します。
詳しくは市ウェブサイトを見てください。

※市民1人当たりの金額を計算するための人口は、令和7年度末人口（11万1,606人）を基準としています。

問い合わせ先　財政課財政担当　☎(584)1111㈹　F(584)1145　ID1018865

一般会計

市の行政運営の基本的な経費を扱う会計です。

歳入は、地方特例交付金、分担金および負担金などが減りましたが、国庫支出金、市税および市債などが増えたことにより、全体では42億5,370万円の増加となりました。

歳出は、物件費などが減りましたが、積立金、扶助費および普通建設事業費などが増えたことにより、全体では40億286万円の増加となりました。

その結果、令和7年度は11億5,066万円の黒字となり、令和8年度に繰り越しました。

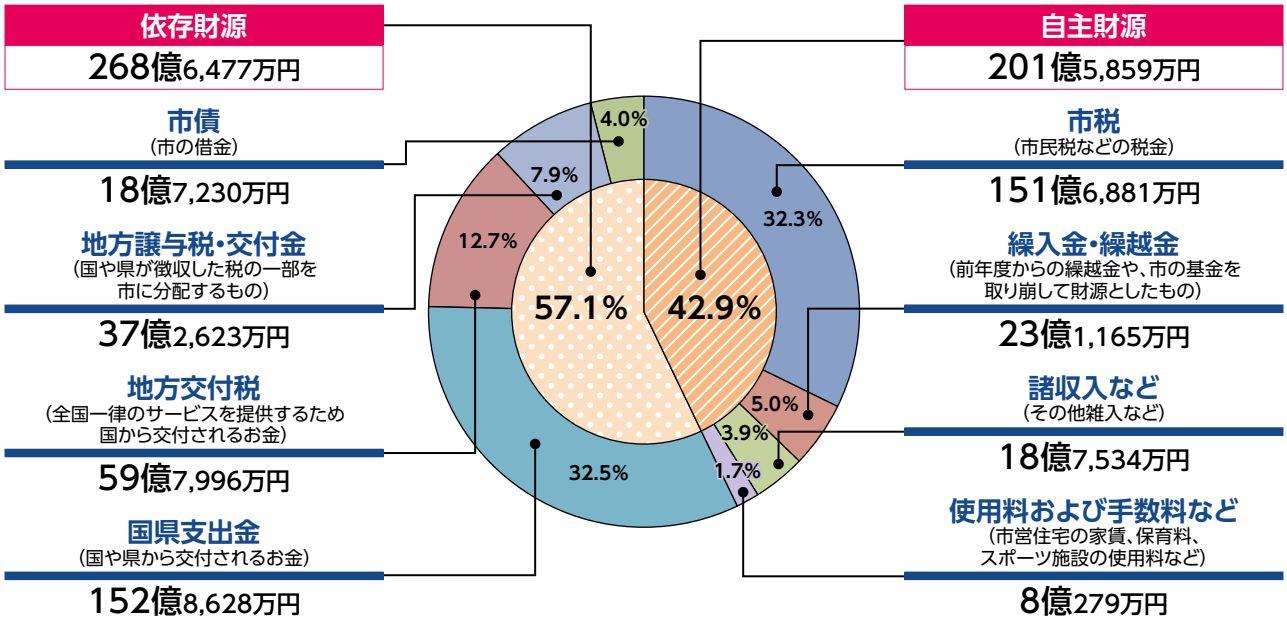
区分	令和6年度	令和7年度
歳入額	427億6,966万円	470億2,336万円
歳出額	410億5,736万円	450億6,022万円
差引額	17億1,230万円	19億6,314万円
実質収支額（純黒字額）※1	10億7,673万円	11億5,066万円



※1　「実質収支額（純黒字額）」は、「差引額」から翌年度に繰り越して使うことが決まっている財源を引いた額です。

歳入　470億2,336万円（対前年度 42億5,370万円の増額）

「自主財源」とは、市が自主的に調達、収入できる財源です。市税は個人市民税や固定資産税などが増えたことにより前年度と比べ9億6,248万円増えました。「依存財源」とは、国や県から交付される財源です。国庫支出金は児童手当国庫負担金などが増えたことにより12億2,215万円増えました。また、ふれあい文化センタースプリングホール舞台機構設備更新事業などの財源として資金を借り入れたことから、市債が6億5,160万円増えました。

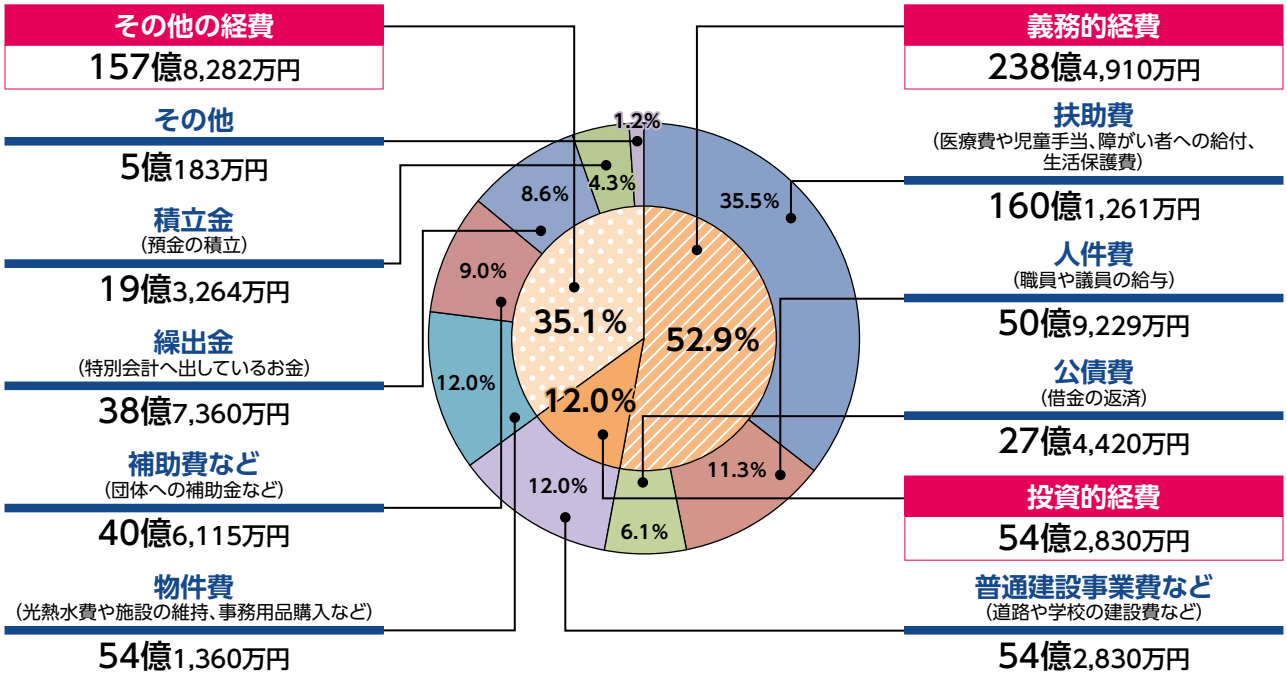


歳出（性質別）　450億6,022万円（対前年度 40億286万円の増額）

性質別分類では「どのような用途にいくらの経費が支出されたか」が分かります。

「義務的経費」とは、その支出が義務付けられ、任意に節減することが難しい経費で、15億3,409万円増えました。

「投資的経費」とは、その効果が施設の建設などの資本形成に向けられ、将来にわたってサービス提供の効用が市民に及ぶ経費のことで、8億9,291万円増えました。



歳出を目的別にみると

目的別分類では、「どのような目的のために経費が支出されたか」が分かります。

区分	目的	決算額	対前年度増減額	伸び率	市民1人当たりの決算額	構成比
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉	221億7,612万円	12億26万円	5.7%	19万8,700円	49.2%
総務費	市の運営、戸籍、選挙など	68億6,909万円	17億2,745万円	33.6%	6万1,548円	15.2%
教育費	小・中学校の運営、文化・スポーツの振興	46億5,731万円	9億6,729万円	26.2%	4万1,730円	10.3%
土木費	道路や公園など都市基盤の整備	41億8,495万円	3億9,930万円	10.5%	3万7,498円	9.3%
公債費	借入金の返済	26億1,784万円	1,471万円	0.6%	2万3,456円	5.8%
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなど	25億5,437万円	-4億2,221万円	-14.2%	2万2,887円	5.8%
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐ	11億7,724万円	8,588万円	7.9%	1万548円	2.6%
商工費	商工業の振興、中小企業の育成	4億6,251万円	1,386万円	3.1%	4,144円	1.0%
議会費	議会の運営など	2億7,784万円	1,439万円	5.5%	2,489円	0.6%
農林水産業費	農業振興など	4,754万円	129万円	2.8%	426円	0.1%
労働費	雇用拡大、失業対策など	3,345万円	58万円	1.8%	300円	0.1%
その他	その他の支出	196万円	6万円	3.2%	18円	0.0%
合計		450億6,022万円	40億286万円	9.7%	40万3,744円	100.0%

主要な事業（金額は令和7年度事業費）

◆双葉市営住宅建替事業　9億　911万円
◆ふれあい文化センター設備機器等改修事業　8億2,937万円
◆市中央部市民活動交流拠点整備事業　2億9,938万円
◆春日西多目的広場公園整備事業　2億7,744万円

電話番号　Fファクス番号　メールアドレス　ID市ウェブサイトページID

特別会計など

特定の事業を行うため、一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。
健康保険や介護保険、下水道事業において必要な経費のうち、一部を一般会計から支出しています。

会計区分		歳入 ①	歳出 ②	差引額 (①−②)	一般会計からの繰入金	市民1人当たりの繰入金額
国民健康保険事業特別会計		100億9,892万円	98億7,470万円	2億2,422万円	10億1,779万円	9,119円
後期高齢者医療事業特別会計		20億9,600万円	19億9,903万円	9,697万円	3億8,098万円	3,414円
介護保険事業特別会計		84億64万円	81億1,667万円	2億8,397万円	12億6,712万円	1万1,353円
土地取得事業特別会計 (公共用地を取得するための会計)		1億2,637万円	1億2,637万円	0万円	8,981万円	805円
下水道事業会計	収益的収支※2	21億9,461万円	18億8,330万円	3億1,131万円	2億5,132万円	2,252円
	資本的収支※3	4億5,662万円	13億5,689万円	-9億27万円※4		

※2　収益的収支とは、令和7年度の事業に伴い発生した収益と、それに対応する費用のことです。
※3　資本的収支とは、将来の事業に備えて行う建設改良や借入金返済金などの支出と、その財源となる収入のことです。
※4　下水道事業会計の資本的収支の不足分は、内部留保資金で補てんしています。

一部事務組合など

一部事務組合とは、ごみ処理施設など、複数の自治体がその事務の一部を共同で処理することを目的に設置されたものです。このことで、建物費用や運営費用を節約することができます。

春日市が近隣自治体と一緒に運営している一部事務組合などの決算状況は、下表のとおりです。

団体名		歳入総額 ①	歳出総額 ②	差引額 (①−②)	春日市負担金	市民1人当たりの負担金額
春日大野城衛生施設組合 (し尿、不燃物の処理など)		7億1,564万円	6億5,982万円	5,582万円	2億4,530万円	2,198円
春日･大野城･那珂川消防組合 (消防に関する業務など)		29億3,676万円	28億5,920万円	7,756万円	10億6,002万円	9,498円
筑慈苑施設組合 (火葬場の運営など)		3億3,327万円	3億2,514万円	813万円	4,372万円	392円
福岡県自治振興組合 (市町村職員の研修、公文書館の運営など)		3億5,830万円	3億5,280万円	550万円	103万円	9円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 (非常勤消防団員に係る災害補償に関する事務など)		8,645万円	8,546万円	99万円	77万円	7円
筑紫自治振興組合 (筑紫地区地域活動支援センターつくしぴあの運営など)		8,750万円	8,444万円	306万円	1,866万円	167円
福岡都市圏南部環境事業組合 (可燃ごみの処理など)		30億2,366万円	27億4,284万円	2億8,082万円	4億1,247万円	3,696円
福岡県後期高齢者医療広域連合 (後期高齢者医療制度の事務など)	一般会計	3億7,812万円	3億4,023万円	3,789万円	1,024万円	92円
	後期高齢者医療特別会計	9,105億1,445万円	9,012億4,908万円	92億6,537万円	31億5,742万円	2万8,291円

＊　上水道事業を行う「春日那珂川水道企業団」の決算状況は、同企業団ウェブサイトで公開されます。

市債（借金）および基金（預金）の状況

市債（市の借金）

◆市債とは

市債は、道路や公共施設など、耐用期間の長いものを造るために借り入れたお金です。

◆市債残高

昨年度に引き続き市債発行額は増加したものの、計画的に償還していることから市債残高は年々減少しています。

◆県内他市との比較（政令市を除く、普通会計※5）

市債残高（少額順）16位／27市中（平均270.4億円）

※5　普通会計は決算統計上の会計区分で、春日市の場合は一般会計と土地取得事業特別会計を指します。

基金（市の預金）

◆基金とは

基金は、特定の目的のために資金の積み立て（運用）などを行う市の預金です。その中でもすぐに使う見込みのない資金は、必要なときに取り崩せるよう流動性を確保しつつ元本が保証されている債権などで安全かつ効率的に運用しています。

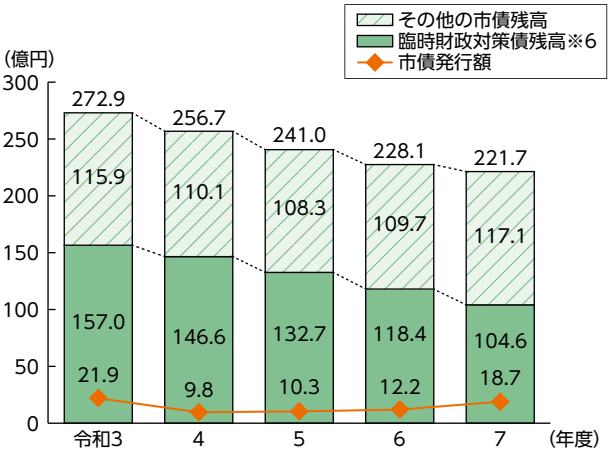
◆基金残高

公債費償還のための基金などを積み立てた結果、市の基金が約13.4億円増加しました。

◆県内他市との比較（政令市を除く）

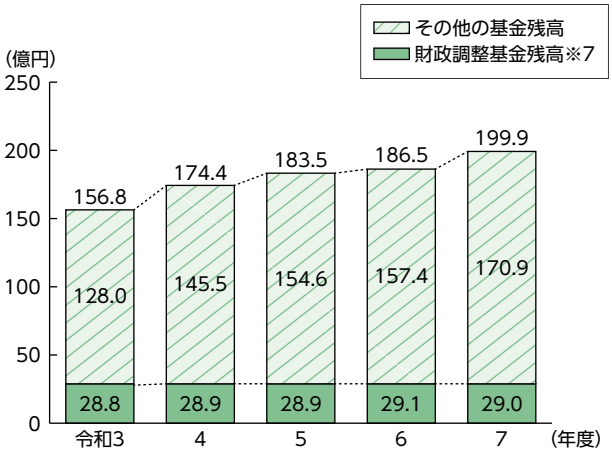
基金残高（高額順）4位／27市中（平均137.3億円）

■ 市債発行額と残高の推移（一般会計）



※6　臨時財政対策債は、国の地方交付税の財源不足を補うための市債です。

■ 基金残高の推移



※7　財政調整基金は、災害などの突発的な支出に備える基金です。

経常収支比率

◆「経常収支比率」とは

毎年の収入に対して必ず支出する経費の割合です。この割合が高いほど、新たなサービスの開始や公共施設の建設といった経費に充てる余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなります。

市が突然の支出に耐えられるのか、新たなサービスを展開できる力があるのかを表しています。

◆経常収支比率　88.0%

前年度と同じになりました。

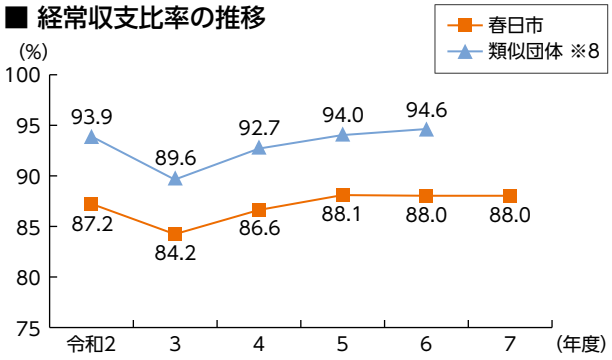
◆同率となった要因

扶助費などの経常的経費の増加よりも、地方税などの経常一般財源など収入の増加の方が大きかったが、経常収支比率に影響するほどの差はなかったことが要因です。

◆県内他市との比較（政令市を除く）

経常収支比率（低値順）4位／27市中（平均93.7%）

■ 経常収支比率の推移



※8　類似団体とは、全国の市の中で人口と産業構造が類似した団体を指します。県内では飯塚市、県外では東京都国分寺市などが類似団体になります。なお、類似団体の令和7年度数値はまだ公表されていません。

大型公共施設などの更新事業を推進するため、今後も借り入れは必要ですが、引き続き可能な限り新規の借り入れを抑制します。また、自主財源の確保、事務事業の一層の見直し、適正な受益者負担を図ることで、健全な財政運営に努めます。

電話番号　Fファクス番号　メールアドレス　ID市ウェブサイトページID

春日市環境フェア2026

入場無料

見つけよう！「マイエコ」ライフ

30以上のさまざまな展示や体験を通して、毎日の暮らしに取り入れたい「マイエコ」を見つけてみませんか。

日時 11月15日(日)
午前10時～午後2時
※雨天決行(荒天中止)です。

場所 市役所本庁舎、来庁者用駐車場(春日公園側)
※環境に配慮し、徒歩、自転車、公共交通機関で来場してください。

一部、有料のブースや事前申し込みが必要なブースがあります。
詳しくは市ウェブサイトを見てください。
※内容は変更になる場合があります。

イベント紹介（抜粋）

知る

自然環境の保護や3R(スリーアール)※の推進、次世代エネルギーを使った製品の紹介など、環境フェアならではの展示が大集合。会場を巡り、身近な環境への取り組みを知りましょう。


▲動物愛護ポスター展

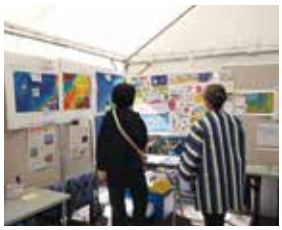

▲次世代自動車

※3Rは Reduce(リデュース)(発生抑制)、Reuse(リユース)(再使用)、Recycle(リサイクル)(再生)の総称です。

学ぶ

環境に関するクイズや専門家の話から、環境を守るための取り組みや、毎日の暮らしで無理なくできる「マイエコ」を楽しく学びましょう。


▲クイズ「下水道の仕組み」


▲海につながる市の歴史と今

体験する

作業、工作、ゲームなどを通じて、楽しみながらエコを体験してみましょう。


▲花苗の寄せ植え


▲ごみの積み込み体験

食の地産地消

地産の農作物の販売や、キッチンカーなどによる飲食物の販売も行います。環境に優しい「食」を味わってみましょう。





申込・問い合わせ先　環境課環境推進担当　(584)1150　F(584)1147　ID1017907

市からのお知らせ

環境・生活 無許可の収集業者を利用しないでください 粗大ごみの処分は許可業者に依頼を

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎(584)1124 F(584)1147 ID 1015096

一般廃棄物収集運搬許可を受けていない業者が、チラシなどで費用が安いことを強調し、廃家電の引き取りと一緒に家庭や事業所のごみの処分を案内するケースがあります。

違法な業者は、収集したごみを適正に処理せずに不法投棄する、後から高額な料金を請求するなど、トラブルにつながる場合がありますので、利用しないでください。

市内から排出されるごみ（一般廃棄物）の収集運搬許可業者は次の3社のみです。

▷㈲共栄資源管理センター
▷㈱クリーン春日
▷㈲春日環清
※地区によって担当収集業者が異なります。詳しくは市ウェブサイト(ID1001178)を見てください。

イベント 20歳の門出を祝います 令和9年春日市二十歳のつどい

問い合わせ先 地域教育課地域教育担当
☎(981)0101 F(584)1153 ID 1009890

対象 平成18年4月2日～同19年4月1日に生まれた人
日時 令和9年1月11日㈪・㊗
午前10時30分～11時30分（開場：午前10時）
場所 クローバープラザ大ホール（原町3-1-7）
案内はがきの送付 11月下旬
申込方法
▷**市に住民登録がある人**
申込不要
▷**11月1日時点で市に住民登録がない人**
11月9日㈪までに市ウェブサイト(ID1012990)から申し込む
※案内はがきがなくても式典に参加できます。

▲市ウェブサイト（市外の人の申し込み）

健康 国民健康保険による受診 他人にけがをさせられた時は届け出を

問い合わせ先 国保医療課国保担当
☎(584)1121 F(584)1141 ID 1010645

他人の飼い犬にかまれたり跳びかかられたりしてけがをする事例が増えています。その場合、飼い主が加害者（第三者）として医療費を負担するのが原則です。

また、けがをした人（被害者）が国民健康保険を使って医療機関を受診する場合は届け出が必要です。市国民健康保険が加害者に代わって医療費を一時的に立て替え、後日加害者に請求します。

この他、次のようなときは届け出が必要です。
▷交通事故でけがをさせられた（同乗の場合も含む）
▷他人にけがをさせられた
※届け出が必要な状況になったときは、まず連絡してください。



福祉 コミュニティバス「やよい」 障がいがある人の運賃を無料化します

申請・問い合わせ先 都市計画課計画担当
☎(584)1135 F(584)1143 ID 1018900

障がいがある人の社会参加を支援するため、コミュニティバス「やよい」に乗車するときの運賃を無料にします。無料で乗車するには申請が必要です。

申請受け付け後、ICカードをその場で渡します。

対象 市に居住し、障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の交付を受けている人
申請開始日 11月24日㈫
※ICカードは受け取り後すぐに利用できます。
必要なもの 障がい者手帳（原本）
※代理人が申請する場合、対象者の障がい者手帳（原本）、対象者が記入した委任状、代理人の本人確認書類（マイナンバーカードや運転免許証など）が必要です。
利用方法 降車時、運賃箱横の読み取り機にICカードをタッチする
※乗車時のタッチは不要です。

年金

11月上旬に発送されます 国民年金保険料控除証明書

問い合わせ先

▷南福岡年金事務所国民年金課
☎(552)6112(音声ガイダンスの後②→②を押す)
F(541)7649

▷日本年金機構ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004(ナビダイヤル)
☎03(6630)2525(※050で始まる電話からかける場合)

受付時間

▷月～金曜日：午前8時30分～午後7時
▷第2土曜日：午前9時30分～午後4時
※第2土曜日を除く土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日は利用できません。

令和8年中に納めた国民年金保険料の額が記載された「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は年末調整や確定申告に使用できます。

年末調整や確定申告をする人が家族の保険料を納付している場合は、本人だけでなく家族の控除証明書の金額も合わせて申告できます。

1月1日～9月30日に納付した人は、日本年金機構から11月上旬に発送されます。

10月1日以降に今年初めて保険料を納付した人には令和9年2月上旬に発送されます。

また、既にマイナポータルでねんきんネットを利用し、控除証明書を電子サービスで受け取る設定にしている人は、書面での控除証明書は届きません。

なお、書面による控除証明書を紛失した場合は、マイナポータル上で再発行をするか、年金事務所に電話し再発行を依頼してください。

電子サービスでの受け取り方は、日本年金機構ウェブサイトを見てください。

▲日本年金機構ウェブサイト

イベント

公売に参加しませんか 筑紫地区合同公売会

問い合わせ先 収納課収納推進担当
☎(584)1140　F(584)1141　ID 1013511

市税などの滞納処分により筑紫地区5市で差し押さえた動産（物品）を合同で公売します。

日時　11月14日㈯
午後1時～

場所　とびうめアリーナ（太宰府市総合体育館）（太宰府市大字向佐野21-2）

出品物（予定）　家電、日用品、雑貨など約250点
※11月上旬に市ウェブサイトに掲載します。

持ってくるもの

▷スマートフォン（入札時に使用）
▷本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）
▷購入代金（現金のみ）
▷上靴（土足禁止）
▷委任状（代理人が入札する場合）

参加手順

①受付票を記入し、本人確認書類を提示する
②会場で公売物件と最低見積価額を確認する
③スマートフォンで、入札したい物件に金額を入力し送信する
④職員が開札し、最高価額で入札した人が落札者となる
⑤落札者は、本人確認書類を提示し、代金を支払い、物品を持ち帰る。

注意事項

▷物品は全て中古品扱いです。保証はありません。
▷落札者は辞退できません。必ず買い取ってください。



▲公売物品の例（左:ゲーム機、右:テントセット）

市政

令和9年1月下旬に納付証明書を送付します
国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料

問い合わせ先 収納課収納管理担当
℡(584)1111 F(584)1141

令和8年中に納めた「国民健康保険税」「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」の額が記載された納付証明書（はがき）は、令和9年1月下旬ごろ発送予定です。確定申告に使用できます。

なお、納付証明書は、市役所証明書発行窓口やいきいきプラザ内西出張所窓口で、いつでも無料で発行できます。

※郵送での申請方法は、市ウェブサイト（ID1000859）を見るか、問い合わせてください。

注意事項

▷納付額は個人情報のため、電話では伝えられません。

▷年金からの差し引き（特別徴収）分の納付額は、年金支給者が発行する「公的年金等の源泉徴収票」に記載されるため、市が発行する納付証明書には記載されません。

▷年末調整では、納付証明書の添付は不要です。領収証書や口座振替の通帳で、1年間の納付額を確認してください。なお、領収書の紛失などにより確認ができない場合は、納付証明の発行を申請してください。

講演講座

スマホの疑問を解決しませんか
スマホ教室@スマサポ号（無料）

申込先 ソフトバンク専用コールセンター
℡0800（111）9442（午前9時～午後5時、土・日曜日、祝日も可）

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当
℡(584)1118 F(584)1145 ID 1011730

専用車「スマサポ号」内で受講する、オンライン形式の教室です。

自分のスマートフォン（スマホ）を使って受講できます。貸出用のスマホも用意していますので、スマホを持っていない人も受講できます。

日時・場所・内容 別表参照

定員 各3人（申込先着順）

申込方法 開催日前日の午後5時までにソフトバンク専用コールセンターに電話で申し込む

※予約に空きがある場合は、当日参加も可能です。

※市役所の市民駐車場を利用する人は駐車料金の無料手続きを案内します。当日スタッフに申し出てください。

別表　11月開催スケジュール

期日	午前11時～正午	午後0時30分～1時30分	午後2時30分～3時30分	午後3時45分～4時45分	場所
2日（月）	スマホの使い方（入門編）※1	スマホの使い方（応用編）※2	初めての生成AI～新しい検索体験～※3	LINE（ライン）でコミュニケーション※4	いきいきプラザ
9日（月）	スマホの使い方（基礎編）※5	スマホの使い方（応用編）※2	始めよう!災害の備え※6	初めての生成AI～新しい検索体験～※3	市役所
16日（月）	スマホの使い方（入門編）※1	スマホ決済の使い方※7	LINEでコミュニケーション※4	初めての生成AI～新しい検索体験～※3	市役所
30日（月）	スマホの使い方（基礎編）※5	スマホの使い方（応用編）※2	始めよう!災害の備え※6	初めての生成AI～新しい検索体験～※3	いきいきプラザ

※1 スマホの画面の見方、電話、文字入力、メール
※2 インターネットの調べ方、音声操作、アプリの追加方法、移動方法
※3 生成AIの基礎から日常での使い方まで、分かりやすく学ぶ、「Perplexity（パープレキシティ）」を操作し体験
※4 トークの送り方、写真・スタンプの送り方、グループトークの作り方、ビデオ通話の仕方
※5 マップを使いながら基本操作、ルート検索、カメラの撮影、動画の撮影、QRコード読み取り
※6 防災対策・情報収集について、おすすめの防災アプリ
※7 スマホ決済の不安要素と対処法、アプリ登録、体験

まちの話題や人物の紹介

TOPICS トピックス

思いを英語に込めて

第19回市中学生英語スピーチ大会



▲大会を終え笑顔の皆さん

8月20日、ふれあい文化センターで英語スピーチ大会を開催し、市内全6中学校から21人の生徒が参加しました。

発音、流ちょうさ、表現力、内容などを審査基準として、上位8人が表彰されました。優勝した新居紘希さん（春日野中学校3年）は「3回目の出場で優勝でき、うれしいです。地区大会も優勝を目指して頑張ります」と抱負を語りました。

30年間、毎朝欠かさずラジオ体操

白水大池公園ラジオ体操会が表彰



▲表彰された同会の皆さん

8月20日、ラジオ体操の普及推進に寄与したとして、同会が㈱かんぽ生命など3者からラジオ体操優良団体として表彰されました。

同会は30年前に活動を開始。毎朝6時20分から同公園で体操をしています。代表の宮野さん夫妻は「朝からみんなで体を動かすことで、元気に一日をスタートできます。気軽に参加してください」と笑顔で語りました。

被災地支援に謝意

熊本県宇土市長が井上市長を訪問



▲握手を交わす光井市長（右）と井上市長

8月27日、令和8年熊本地震で被害を受けた同市の光井正吾市長が、県市長会の会長を務める井上市長を訪問しました。

光井市長は「福岡県や全国からの支援に感謝する。復興は次のステージへと進んでいる」と述べ、現状を報告。井上市長は「報道を見て心を痛めている。困ったときは遠慮なく言ってほしい」と継続的な被災地支援を約束しました。

（一社）筑紫地区建設コンサルタンツ協会

昇町保育所におもちゃを寄贈



▲寄贈品の前で記念撮影

8月26日、筑紫地区で測量・調査・設計業を営む会員からなる同協会から、地域貢献の一環として、同保育所にバランスブロックやアクティブプレースポットなどが寄贈されました。

子どもたちは、自分たちが考えた方法で同協会をおもてなし。案内、お茶出し、手作りのブーケのプレゼントなど、各園児が自分の役割を果たし、感謝を込めてお礼の言葉を伝えました。

全国初の市民参画による取り組み

文化財保存活用地域計画の提案書を提出



▲左から武末名誉館長、市長、寺﨑会長

9月29日、市民団体である「武末名誉館長と文化財保存活用地域計画を考える会」が同計画の提案書を井上市長に提出しました。

この提案書は、令和5年度から3年をかけて同会員が文化財を調査してまとめたもの。市民参画で文化財計画の提案を行うことは全国初です。

提案書は、市が令和10年度の認定を目指して作成に着手する同計画に生かされます。

★表紙関連

3つの競技を親子で楽しむ

フットボールフェスタ



▲親子で一緒にサッカーを楽しむ

9月23日、白水大池公園の多目的広場で同フェスタを開催しました。

4歳から小学生までの親子約90人がサッカー、ラグビー、アメフトを体験。市内で活動する春日イーグルス、ふくようスポーツクラブ、ラグビーフットボール協会をはじめ、社会人アメフトチームやプロラグビーチームも参加し、3つの競技を通じて楽しく交流しました。

いつまでもお元気で

100歳の高齢者を市長が訪問

9月17日と25日、井上市長が今年度中に100歳を迎える坂口マサ子さん、森崎トクエさんをそれぞれ訪問し、内閣総理大臣、県知事、市長からの各祝い状などを手渡しました。

訪問時、坂口さんは「これまで生きてきた甲斐があった」と笑顔で語り、森崎さんはうれしそうな表情で喜んでいました。

坂口さんは、近所の公園の掃除や自宅の洗濯物干し、庭の手入れや花づくりなどを自身の役割として過ごし、100歳を迎えた今も毎日3食を家族と一緒に囲み、充実した日々を送っています。

森崎さんは、訪問した日に100歳を迎えました。同席した家族は、新聞を読むことが日課であること、寝込むことなく毎日自分で起きて着替えることなど、森崎さんが日々を元気に過ごしている様子を語りました。

今年度中に100歳を迎える市民は31人（8月末時点）。ますますのご長寿をお祈りします。



▲祝い状を一緒に持つ坂口さん（右）と市長



▲市長から記念品を受け取る森崎さん（左）

電話番号 Fファクス番号 メールアドレス ID市ウェブサイトページID

弥生時代の歴史や文化を知って楽しむ

第14回弥生の里かすが「奴国の丘フェスタ」

9月26日、奴国の丘歴史資料館と奴国の丘歴史公園で同フェスタが開催されました。

当日はあいにくの雨天でしたが、毎年恒例の勾玉作りや土鈴作り、鋳物作り、火起こしなどの体験イベントは、子どもを中心に多くの人でにぎわいました。

また、同資料館内のバックヤードツアーでは、小学生のジュニアガイドも活躍。物怖じせず、テキパキとした解説に、ツアー参加者からは感嘆の拍手が送られました。

午後からは、予定していた屋外ステージを同資料館内に会場を移し、福岡女学院大学短期大学部の学生2人による司会の下、「風の丘コンサート」を開催。音楽の玉手箱登録音楽家「てみてる」の2人によるハープとギターのやさしい調べと、同フェスタテーマ曲「風紋」の作曲者である和田名保子さんによる情緒あふれるオカリナ演奏が、歴史ロマンが漂うイベントに彩りを添えました。



▲ジュニアガイドによる解説



▲「てみてる」の演奏

地域福祉活動の推進に向けて

赤い羽根共同募金街頭啓発運動



▲募金への協力を呼び掛ける髙田副市長

10月1日、全国一斉に同運動が始まりました。

市では西鉄春日原駅、JR春日駅、JR博多南駅で市社会福祉協議会職員や髙田副市長などが赤い羽根などの啓発物品を配布。協力を呼び掛けました。

共同募金は、高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者の支援、ボランティア団体の育成のほか、被災地支援や災害時のボランティアセンターの設置など、さまざまな地域福祉活動に役立てられます。

第43回全国少年少女レスリング選手権大会

全国大会での準優勝を市長に報告



▲森山さん(右)と井上市長

9月30日、森山大輔さん(春日小学校4年)が井上市長を訪問し、7月に東京で開催された同大会において、男子の部4年生(50kg級)で準優勝したことを報告しました。

元々ラグビーをしていて、タックルが上手になるよう始めたレスリング。森山さんは「今も続けているラグビーも含め、来年も良い成績を収めたい」と今後の抱負を語りました。

イベント

白水大池公園 星の館 開館情報

季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。

○観望会（無料・申込不要）

日時 毎週金～日曜日 午後7時～9時

※詳しくは同館ウェブサイトを見てください。

○星空クラブ第31期生募集（無料）

定員 20人（申込先着順）

※詳しくは同館ウェブサイトを見てください。

○イベント「惑星キャンドル工作」

いろんな色のロウをこねてオリジナルのキャンドルを作ります。

日時 11月8日㈰、22日㈰ 午後3時～4時

参加費 500円（材料費）

定員 各20人（申込先着順）

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 開催日前日までに同館ウェブサイトから申し込むか、電話、ファクス、Eメールのいずれかで氏名、年齢、電話番号、希望日、付き添いの有無を伝える

申込・問い合わせ先 同館（金～日曜日の午後2時～9時）

☎(983)7755 F(983)7756 ✉info@hoshinoyakata.com

映画上映会 劇場版「お前の親になったるで」

無料 申込不要

犯罪被害者遺族でありながら、元受刑者の社会復帰を支援する活動に取り組む男性のドキュメンタリーです。県内では初めての上映です。

日時 12月11日㈮ 午後6時20分～（開場：午後6時）

場所 クローバープラザクローバーホール（原町3－1－7）

※公共交通機関で来てください。

定員 200人程度

問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当

☎(584)1201 F(584)1181

多世代で楽しめます ガーデンマルシェ

申込不要

美味しい食べ物やかわいい雑貨、ワークショップがあります。

日時 11月28日㈯ 午前10時～午後3時

場所 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭

問い合わせ先 同センター・ぶどうの庭

☎(589)3388 F(589)3399

精華女子短期大学コミュニティオーケストラ 第23回定期演奏会

クラシック曲を中心とした演奏を楽しみませんか。曲目、申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

日時 11月29日㈰ 午後2時～4時（開場：午後1時）

場所 アクロス福岡シンフォニーホール（福岡市中央区天神1－1－1）

入場料（全席自由） 1000円（小学生以下無料、未就学児入場可）

申込・問い合わせ先 同短期大学

☎(591)6331



市町村連携出会いイベント 古材の森時間

対象 おおむね25～40歳の独身

日時 12月13日㈰ 午後2時～5時（受付：午後1時30分～）

場所 古材の森（糸島市前原中央3－18－15）

内容 糸島の町家カフェで味わう贅沢な出会いの時間（スイーツを楽しみながらのグループトーク、1対1トークなど）

参加費 2600円

定員 男女各12人（申込多数の場合は抽選）

※当選者のみに12月4日㈮にEメールで連絡します。

申込方法 12月3日㈭までに次のウェブサイトから申し込む

申込・問い合わせ先 県出会い・結婚応援事務局

☎(733)8202 F(733)8203 ✉deai-kekkon@ahc-net.co.jp

市シニアクラブ連合会 福祉大会

無料 申込不要

日頃の単位クラブ活動の成果を見学しませんか。

日時 11月13日㈮

▽午後1時 表彰式

▽午後2時（表彰式終了後）～4時 演芸大会

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール

問い合わせ先 同連合会会長 西原（にしはら）

☎090(9578)7901

まだまだあるある ジェンダー不平等パネル展

無料

根強く残る固定的な性別役割分担意識など、自分の偏見に気付き、自分らしく輝くためのパネル展を開催します。

期間 11月18日㈬～26日㈭
場所 市役所1階アトリウム
問い合わせ先 ジェンダー平等ネット春日　近藤
☎090(7298)5548
✉netkasu111@gmail.com

自分らしくこれからを彩る 県ジェンダー平等フォーラム

日時 11月28日㈯ 午前10時～
場所 クローバープラザ(原町3－1－7)
内容
▽町田そのこさん(小説家)によるスペシャルトーク
▽第25回県男女共同参画表彰式
▽高校生×ジェンダー平等ワークショップ成果報告会
▽県民企画事業による講演会、ワークショップ、映画上映など
▽農業女性グループのふるさと産直ふれあい市、マルシェ
※この他、県ジェンダー平等マンス(10～11月)期間中、県内4会場でさまざまな催しが行われます。
※一部、要申込や有料イベントがあります。詳しくは同フォーラム特設サイトを見てください。
問い合わせ先 県男女共同参画センター「あすばる」
☎(584)1261
F(584)1262

春日・大野城・那珂川消防本部 消防フェスタ2026

無料 申込不要

人気のはしご車搭乗や、放水、レスキューなどの体験や展示を行います。詳しくは同消防本部ウェブサイトを見てください。
※体験は希望者多数の場合、抽選です。
日時 11月7日㈯ 午前9時30分～正午(予定)
※雨天や災害出動などにより、延期または中止となる場合があります。
場所 同消防署(春日2－2－1)
※駐車場はありません。
問い合わせ先 同消防本部救急防災課消防防災係
☎(584)1199

認知症啓発イベント RUN伴かすが

市内の介護事業所が中心となり「認知症になっても安心して暮らせるまちをつくる」をテーマに開催します。
参加者がオレンジのTシャツを着て、市内の事業所間などを走り、タスキをつなぎます。温かい声援をお願いします。
日時 11月21日㈯ 午前10時30分～午後3時
場所 市内
問い合わせ先 さわやか憩いの家春日　紺田
☎(588)3531

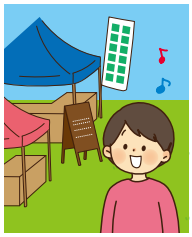


九州国立博物館 特別展「卑弥呼の鏡」

倭の女王「卑弥呼」に魏の皇帝から贈られた三角縁神獣鏡について、最新の研究成果から、鏡とヤマト王権誕生の秘密を探ります。
期間 令和9年1月11日㈪・㈷まで
※月曜日(祝日を除く)、11月24日㈫、12月24日㈭～31日㈭は休館です。
時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※期間中の土曜日は午後7時まで(入館は午後6時30分まで)です。
場所 九州国立博物館3階特別展示室(太宰府市石坂4－7－2)
入館料
▽一般　2000円
▽大学生　1200円
▽高校生以下、18才未満　無料
問い合わせ先 同博物館
☎050(5542)8600(午前9時～午後8時)

クローバープラザ 家族の日フェスタ

県が実施する「ふくおか・みんなで家族月間」の一環として、家族で楽しめるイベントを開催します。
※詳しくは同プラザウェブサイトか電話で確認してください。
日時 11月15日㈰ 午前10時～午後3時
場所 同プラザ(原町3－1－7)
内容 プール無料開放、工作教室、ミッションラリー、読み聞かせ会、鉄棒体験、ミニSL乗車、九博キャラバン、キッチンカーなど
※プール無料開放は、午前9時～午後5時です。また、11月14日㈯の午前9時～午後9時も無料開放します。
問い合わせ先 同プラザ総合案内
☎(584)1212
F(584)1214



男女共同参画って何？

女性は活躍しているから、支援は必要ない？

今は多くの女性が働き、社会のさまざまな場面で活躍しています。

一方、会社や政治などで重要な方針を決める場は女性が少ないのが現状です。

中には管理職などに「なりたくない」と考える女性もいます。しかし、その思いには、家事や育児、介護との両立への不安や、性別による役割分担意識などが影響している可能性もあります。

大切なのは、「なりたくない」という選択が、周辺環境や負担によらず自らの意思で選んだものか、その背景に目を向けることです。

女性への支援は、女性だけを特別に扱うためのものではなく、性別を問わず一人一人が尊重され、自らの意思で選び、個性や能力を十分に発揮できる社会をつくるためのものです。

なぜ今も女性への支援が必要なのか、その背景を知り、身近な暮らしや働き方について考えることが大切です。

その積み重ねが、誰もが自分らしく生きられ、いつか特別な支援を必要としない社会へとつながります。

●問い合わせ先

男女共同参画センターじょなさん

☎(584)1201　F(584)1181

スポーツ

子ども緑の教室 植物で作るクリスマスリース

対象　小学生（未就学児も可）

日時　12月12日㈯
▽午前10時～正午
▽午後1時30分～3時30分

場所　クローバープラザ（原町3－1－7）

参加費　100円（材料費）

定員　各15人（申込先着順）

申込方法　11月27日㈮までに県緑化センターウェブサイトから申し込むか、電話かファクスで居住する市町村名、子どもの氏名・年齢、保護者の氏名、電話番号、希望時間を連絡する

申込・問い合わせ先　同センター
☎0943(72)1193
F0943(72)1558

福岡都市圏障がい者ボウリング大会 参加者募集

対象　次の全てに該当する人
▽福岡都市圏に居住する中学生以上
▽身体障害者手帳または療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている

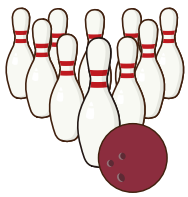
日時　令和9年2月27日㈯、28日㈰
午前10時～午後5時

場所　パピオボウル（福岡市博多区千代1－15－30）

参加費　1000円

申込方法　12月4日㈮（必着）までに市福祉支援課障がい福祉担当窓口で申し込む
※申込書は同担当窓口か福岡市障がい者スポーツ協会ウェブサイトで入手できます。

問い合わせ先　同大会事務局
☎(781)0561
F(781)0565



みんなで一緒に グラウンド・ゴルフ教室

対象　市に居住する小学4年生以上

日時　12月12日㈯
午前10時～11時30分（受付：午前9時30分～）
※雨天の場合は中止です。

場所　総合スポーツセンター屋外競技場

参加費　100円（傷害保険加入費を含む）

定員　20人（申込先着順）

申込方法　11月1日㈰～10日㈫に電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、道具の有無を伝える

申込・問い合わせ先　市グラウンド・ゴルフ協会　尾身（おみ）
☎(572)2729（F兼用）

環境

みんなできれいなまちをつくろう 秋のクリーン作戦

道路や公園などをきれいにするとともに、ポイ捨て防止など、市民一人一人のマナーアップも目指します。

なお、各地区自治会で実施方法や開催の有無が異なります。詳しくは、地域の自治会に問い合わせてください。

期日　11月8日㈰
※クリーン作戦に便乗して、家庭ごみ、自転車、陶器・金属類、剪定（せんてい）枝葉、粗大ごみなどを出さないでください。

問い合わせ先　市自治会連合会（地域づくり課内）
☎(584)1111㈹
F(584)1153



こども エコクラブイベント 親子でクリスマスツリーランタンをつくろう

LEDランタンづくりを通じ、エネルギーの大切さや家庭でできる省エネについて学びます。

※託児もあります（生後5カ月～就学前、1人300円、定員6人、要申込）。

対象 市に居住する3歳以上の子どもとその保護者

※内容は小学校低学年向けです。

日時 12月6日㈰ 午後2時～4時

場所 市役所中会議室

参加費 ランタン1つにつき1000円（材料費）

定員 12組程度（申込多数の場合、同クラブ会員を優先の上、抽選）

持ってくるもの 筆記用具、持ち帰り用の袋

申込方法 11月2日㈪～24日㈫に市ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は電話で申し込めます。

申込・問い合わせ先 環境課環境推進担当

☎(584)1150

F(584)1147

ID1016121



健康

運動初心者向け 健康づくりフィットネス

無料

膝痛・腰痛予防トレーニングを中心に行います。運動習慣定着のきっかけにしませんか。

対象 市に居住する40～69歳で運動習慣を身に付けたい人（運動制限のある人を除く）

日時 12月11日㈮ 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ多目的ホール

定員 30人（申込先着順）

持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物

申込方法 12月4日㈮までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

F(501)1135

ID1015865

後期高齢者のための しあわせ健康教室

無料

自分に合った運動、栄養、口腔ケアの方法について学びませんか。

対象 市に居住するおおむね75歳以上で、生活習慣病などの疾病予防に興味がある人（運動制限のある人を除く）

期日 12月1日、8日、15日、22日の火曜日（全4回）

時間 午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容（予定）

▽管理栄養士や歯科衛生士による講話

▽健康運動実践指導者による体操・ストレッチ

▽保健師による健康チェック

定員 15人（申込先着順）

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 11月24日㈫までに窓口、電話、ファクスのいずれかで氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

F(501)1135

懐メロで脳の活性化 リズムで介護予防

無料

昔懐かしい楽曲に合わせて、簡単な体操や合奏を行います。

対象 市に居住する65歳以上で、要介護（要支援）認定を受けていない人

日時 11月17日㈫ 午前10時30分～正午

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 40人（申込先着順）

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲み物

申込方法 11月2日㈪～13日㈮に市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(981)0115

F(584)3090

ID1012525



呼吸器・アレルギー教室 福岡病院市民公開講座

無料

医師や看護師から、呼吸器、アレルギー、ぜんそく疾患に関する正しい知識を学びます。誰でも参加できます。

日時 11月23日㈪・㈷ 午後1時～3時30分（受付：午後0時30分～）

場所 電気ビル共創館3階カンファレンス室（福岡市中央区渡辺通2－1－82）

定員 100人（申込先着順）

申込方法 ㈱国立病院機構福岡病院ウェブサイト「市民公開講座申し込みフォーム」から申し込む

申込・問い合わせ先 同病院

☎(565)5534

動ける体づくりを応援します 65歳からの運動教室

無料

バランス能力のチェックをしませんか。自分の身体の状態を知り、転倒予防につながる運動を実施します。

対象 市に居住する65歳以上で、要介護（要支援）認定を受けていない人

日時 11月25日㈬ 午後2時～3時30分

場所 総合スポーツセンター会議室

定員 40人（申込先着順）

持ってくるもの 筆記用具、上靴、飲み物

申込方法 11月2日㈪～13日㈮に市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎（981）0115
F（584）3090
ID 1014090

11月14日は世界糖尿病デー 血糖値の変化に気付きましょう

糖尿病は、糖を一定に保つインスリンの量や働きが不足し、血液中に糖があふれてしまう病気です。

初めのうちは自覚症状がないことが多いですが、進行すると、足のしびれや痛みといった神経症状や、視力低下が現れます。さらに進むと腎臓の働きも低下します。

市の国民健康保険加入者のうち、過去3年間で新たに人工透析を始めた人の約7割が、糖尿病を抱えていました。腎臓を守るため、まずは血糖値を知ることが大切です。

○今日から始められる3つのこと

▽主食・主菜・副菜をそろえ、野菜から食べる
▽歩く時間を1日10分増やす
▽禁煙・節酒を心掛け、十分な睡眠をとる

○大切なのは年に一度の健診

早期に見つけて適切に治療を始めれば、合併症を防ぐことができます。まずは年に一度、健診で自分の体の状態を確認しましょう。

問い合わせ先 健康課健康づくり担当
☎（501）1134
F（501）1135

60歳以上対象 体力測定会

無料

測定の結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。

対象 市に居住する60歳以上で、要介護（要支援）認定を受けていない人

日時 11月13日㈮ 午前9時～正午、午後1時～3時

場所 いきいきプラザいきいきルーム

内容
▽体力測定（握力、柔軟性、バランス能力、下肢筋力）
▽歩行能力測定
▽体成分分析測定

定員 各20人（申込先着順）

持ってくるもの 上靴、タオル、飲み物

申込方法 11月2日㈪～12日㈭に窓口か電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同ルーム
☎（501）1162（F兼用）

子育て

ファミサポかすがフォローアップ講習 家庭でできる防災の知恵

無料

防災士が日常の中で取り入れやすい防災のポイントなどを伝えます。

※託児もあります（生後3カ月以上、無料、定員10人程度、要申込）。

対象 ファミリー・サポート・センターかすが（ファミサポかすが）会員、市に居住する防災に関心のある人

日時 11月25日㈬ 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ

内容 子どもの命を守る！家庭でできる防災の知恵～東日本大震災の経験から学ぶ日常の備え～

定員 30人程度（申込先着順）

申込方法 11月16日㈪までに次のQRコードか電話で申し込む

※市役所市民ホール、ふれあい文化センター、同プラザ、児童センターにチラシを置いています。

申込・問い合わせ先 ファミサポかすが事務局
☎（584）7700
F（501）0051
ID 1012101

大人と同じ食材で作る 離乳食教室

料理が苦手な人も、手作りにチャレンジしませんか。

※託児もあります（生後5カ月以上、1人300円、定員15人、要申込）。

対象 生後6カ月以上の子どもの保護者

日時 11月27日㈮ 午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食（中期～後期）の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円（材料費）

定員 20人（申込先着順）

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、三角巾、マスク、エプロン、手拭きタオル、飲み物

申込方法 11月18日㈬までに市ウェブサイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当
☎（501）1134
F（501）1135
ID 1015673



かすが家庭教育学級子育て講座 口呼吸が引き起こすさまざまな問題

無料

子どもの「口」について、発達不全のサインと対策を学びます。

※託児もあります（生後5カ月～就学前、1人300円、定員5人、12月4日㈭までに要申込）。

対象 市に居住する中学生までの子どもがいる保護者

日時 12月11日㈭ 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館大会議室

定員 70人（申込先着順）

申込方法 12月7日㈪までに市ウェブサイトか電話で申し込む

※年間を通して申し込みをしている人は申込不要です。

申込・問い合わせ先 地域教育課地域教育担当

☎（981）0101

F（584）1153

ID 101702

講演講座

文化財を活かすまちづくりを考えるまちづくりトップセミナー

奴国の丘歴史資料館および史跡を見学後、同館名誉館長の武末純一（たけすえじゅんいち）さんによる講演会とパネルディスカッションを行います。

参加者同士の交流会も実施します。

日時 11月29日㈰ 午後1時～5時

場所 同館

※駐車場は春日北小学校です。

参加費 1000円（軽食付き）

申込方法 次のQRコードから申し込むか、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭

☎（589）3388

F（589）3399

✉ info@budouno niwa.com

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

7世紀後半に築かれたウトグチ瓦窯跡を見学した後、のぼり窯体験広場で椀（カップ）を作ります。窯で焼き、3カ月後に渡します。

※小学生以下は保護者が同伴してください。

日時 12月12日㈯

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時～3時

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円（材料費）

定員 各16人（抽選、最少催行人数6人）

申込方法 11月27日㈭までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎（501）1144

F（573）1077

✉ nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

ID 1008286



春日・大野城・那珂川消防本部 甲種防火管理新規講習会

防火管理者の資格を取得するための講習会を開催します。

次の施設は、消防法で防火管理者の選任が義務付けられています。

▽高齢者グループホームなどの社会福祉施設（10人以上収容）

▽店舗や飲食店などの不特定多数の人が出入りする建物（30人以上収容）

▽工場や共同住宅など（50人以上収容）

期日

▽12月1日㈫、2日㈬

▽令和9年2月5日㈭、6日㈯

時間 午前10時～午後5時

※遅刻や途中退席した場合、講習修了とは認められません。

場所 同消防本部（春日2－2－1）

※駐車場はありません。

参加費 4500円

定員 各58人（申込先着順）

申込方法 11月4日㈬午前9時以降に同消防本部ウェブサイトから申し込む

※インターネットが使えない場合は窓口で申し込めます。

申込・問い合わせ先 同消防本部予防課査察係

☎（404）0019

みんなで学ぼう 認知症サポーター養成講座・介護相談会

無料

対象 市に居住または通勤・通学する18歳以上

期日 12月12日㈯

内容・時間

▽第1部 認知症サポーター養成講座 午後1時30分～3時

▽第2部 介護相談会（希望者のみ） 午後3時～4時30分

場所 市役所大会議室

定員 30人（申込先着順）

持ってくるもの 筆記用具

申込方法 11月30日㈰までに次のQRコードから申し込む

申込・問い合わせ先 アップルハートやわらぎ春日

☎（573）2525

F（573）2539

司法書士による終活セミナー
遺言・成年後見・終活の基礎知識

無料

日時　11月21日㈯
午前10時～11時45分
場所　市社会福祉センター2階大会議室（昇町3－101）
※駐車場には限りがあります。
定員　70人（申込先着順）
申込方法　11月2日㈪～19日㈭に次のQRコードから申し込むか、窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先　高齢課高齢者支援担当
☎（981）0115
F（584）3090



食生活改善推進員と作る
減塩みそ作り教室

日本の伝統食「みそ」を、塩分控えめで手作りしてみませんか。
※作ったみそはビニール袋に入れて持ち帰ることができます。
対象　市に居住する人
日時　12月1日㈫、2日㈬
▽午前10時～正午
▽午後2時～4時
※1日2回（午前と午後）の4回です（全て同内容）。
場所　いきいきプラザ栄養指導室
参加費　1600円（みそ2kg分の材料費）
定員　各25人（申込多数の場合、初めての人を優先し抽選）
※当選者のみ11月20日㈭までに連絡します。
持ってくるもの　エプロン、三角巾、マスク、手拭き用タオル、自宅で作ったみそ汁50㎖（塩分測定用）
申込方法　11月9日㈪までに市ウェブサイトから申し込む
※インターネットが使えない場合は電話（午前9時～午後5時）で申し込めます。
申込先　専用ダイヤル
☎080（6450）4849
問い合わせ先　健康課健康づくり担当
☎（501）1134
F（501）1135
ID 1009225

うちエコ講座
親子みそづくり

地元の材料を使い、みそを作ります。旬の食材を使ったみそ汁の試食を通じ、環境問題も考えます。
作ったみそ（1組600g程度）は、数カ月発酵させた後、令和9年3月中旬～下旬に渡します。
※託児もあります（生後5カ月～未就学児、1人300円、定員6人、要申込）。
対象　市に居住する3歳以上の子どもとその保護者
日時　12月12日㈯
午前10時～正午
場所　ふれあい文化センター旧館料理講習室
参加費　1組1400円（材料費）
※別途、みそ汁の試食代（大人1人200円、こども1人100円）が必要です。
定員　10組20人（申込多数の場合、初めての人を優先し抽選）
持ってくるもの　筆記用具、三角巾、マスク、エプロン、手拭きタオル、箸（使い捨てでないもの）、飲み物
申込方法　11月2日㈪～27日㈭に市ウェブサイトから申し込む
※インターネットが使えない場合は電話で申し込めます。
申込・問い合わせ先　環境課環境推進担当
☎（584）1150
F（584）1147
ID 1015143

講演を録画配信します
もしデジタル性暴力の被害にあったら

無料　申込不要

スマートフォンやSNSの普及により、子どもたちが危険に巻き込まれるケースが増えています。なりすましなど、インターネット上の性暴力の手口とその対策を学びます。
対象　中学生・高校生とその保護者、教職員など
期間　11月16日㈰～30日㈪
※期間中、アクロスモール春日店で啓発パネルを展示します。
視聴方法　QRコードを読み取る
問い合わせ先　男女共同参画センター　じょなさん
☎（584）1201
F（584）1181
ID 1018831

春日コミュニケーション広場
講演会を録画配信します

無料　申込不要

不登校児童生徒の保護者支援に長年携わる講師による講話です。
※視聴方法など、詳しくは同広場ウェブサイトを見てください。
視聴期間　11月1日㈰～令和9年10月31日㈰
内容　一人ひとりに合った未来がある～不登校のその先にある多様な選択肢から共に考える～
講師　長阿彌幹生（ちょうあみみきお）さん（教育文化研究所代表）
問い合わせ先　同広場事務局　松里（まつざと）
☎090（3413）6884（午後5時30分～8時）
✉komihiro2@gmail.com

春日・大野城・那珂川消防本部 救命講習2

無料

人工呼吸や胸骨圧迫、AED（自動体外式除細動器）、その他の応急処置を身に付けます。

※筆記・実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川市に居住または通勤・通学する中学生以上

日時 12月6日㈰ 午前9時30分～午後0時45分

場所 同消防本部（春日2－2－1）

※駐車場はありません。

定員 40人（申込先着順）

申込方法 12月3日㈭までに同消防本部ウェブサイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同消防本部 ☎（584）1191 F（584）1161



女性のための ゼロから学ぶ、お金の育て方

無料

老後資金や資産運用などの不安をファイナンシャルプランナーが解決します。

対象 30～50代の年金受給前の女性

期日 12月18日㈮

内容・時間

▽第1部 老後の資金はいくら必要？ お金の整理術 午前10時～正午

▽第2部 iDeCo（イデコ）、NISA（ニーサ）の始め方、続け方 午後1時～3時

※1部のみ、または1部・2部両方の参加が選択できます（2部のみの参加は不可）。

※家計簿や年金定期便などがあれば持ってきてください。

場所 男女共同参画センターじょなさん

定員 20人（申込先着順）

申込方法 12月4日㈮正午までに市ウェブサイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同センターじょなさん ☎（584）1201 F（584）1181 ID 1014193

実演もあります 犬のしつけ方教室

無料

対象 春日市または那珂川市に居住し、犬を飼っているか、犬を飼う予定の人

※犬の同伴はできません。

日時 12月5日㈯ 午前9時30分～正午

場所 那珂川市福祉センター（那珂川市西隈1－1－2）

内容 犬に関する基礎知識、犬の飼い方・しつけ方、モデル犬によるしつけ方実演

定員 50人（申込先着順）

申込方法 11月26日㈭までに市ウェブサイトから申し込むか、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、鑑札番号（犬を飼っている場合）を伝える

※那珂川市に居住の人は同市に申し込んでください。

申込・問い合わせ先 環境課生活環境担当 ☎（584）1111㈹ F（584）1147 ✉kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp ID 1009478

男性の家族介護を考える 認知症ケア講座

無料

日々の関わり方や、負担を抱え込みすぎないための工夫を学びます。

対象 認知症の家族を持つ男性

日時 12月2日㈬ 午前10時～正午

場所 男女共同参画センターじょなさん

定員 20人（申込先着順）

申込方法 市ウェブサイトから申し込む

申込・問い合わせ先 同センターじょなさん ☎（584）1201 F（584）1181 ID 1018855

相談

福岡女学院大学の学生による スマホ相談くらぶ

無料

操作方法や写真の撮り方など、スマートフォン（スマホ）に関する困り事を一緒に解決しませんか。スマホの機種や会社は問いません。

期日 11月14日㈯

時間

①午前9時30分～10時15分

②午前10時20分～11時5分

③午前11時10分～11時55分

④正午～午後0時45分

場所 市役所市民ホール

定員 各3組（申込先着順）

申込方法 11月2日㈰～11日㈬（土・日曜日、祝日を除く）の午前9時～午後5時に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当 ☎（584）1118 F（584）1145 ID 1014851



子育て通信

子どもの成長に合わせた「親の距離感」

「いつまで手出し、口出しをしていいのだろう」と悩むことはありませんか。

子どもの成長に合わせて、親の関わり方も少しずつ変わっていきます。子どもの姿に目を向けながら、親の距離感について考えてみましょう。一つの目安として、次のような関わり方のステップがあります。

▷乳児期
　しっかり肌を合わせて、たくさんの安心感を与える
▷幼児期
　自立を促しつつ、手はしっかりつないで危険から守る
▷学童期
　自分で挑戦する姿を、目は離さず温かく見守る
▷青年期
　目を離して信頼しつつ、心はいつも寄り添う

子どもの成長や発達のペースは、一人一人違います。年齢にとらわれず、「今、どんな関わりが必要かな」と、その子自身を見つめることが大切です。子どもが成長して「手」は離れても、「心」に寄り添うことはいくつになっても変わりません。

「ちょうどよい距離感」で、親子ともに心地よい時間を過ごせるといいですね。

●問い合わせ先
子育て支援課こども相談担当
☎(584)1015
F(501)0051
✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp



労働者も事業主も相談できます 日曜労働相談会

無料 申込不要

解雇や賃金不払い、職場の人間関係などの悩みを、電話や対面で相談できます。内容により、弁護士による相談も行います。秘密は厳守します。

日時 11月15日㈰
午前10時～午後6時（受付は午後5時30分まで）
場所 福岡労働者支援事務所（福岡市中央区赤坂1－8－8福岡西総合庁舎5階）
問い合わせ先 同事務所
☎(735)6149

法テラス福岡 弁護士による無料法律相談

無料

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 11月19日㈭
午後1時～4時
※相談時間は30分以内です。
場所 福岡法務局筑紫支局（筑紫野市二日市中央5－14－7）
定員 6人（申込先着順）
申込方法 月～金曜日（祝日を除く）の午前9時～午後5時に電話で申し込む
申込・問い合わせ先 法テラス福岡
☎050(3383)5502

気軽に相談してください 精神科医によるこころの相談

無料

対象 こころの悩みを抱えている18歳以上の人とその家族
※精神科や心療内科で治療中の人は対象外です。
日時 12月1日㈫
午後1時30分～3時30分
※相談時間は約30分です。
場所 いきいきプラザ
定員 3人（申込先着順）
申込方法 11月24日㈫までに市ウェブサイトか電話で申し込む
申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当
☎(501)1134
F(501)1135
🆔1016133

行政書士による 交通事故無料相談会

無料 申込不要

日時 11月14日㈯
午前10時～午後1時
場所 クローバープラザ西棟4階学習室（原町3－1－7）
内容
▽交通事故解決までの流れ
▽保険請求手続き
▽後遺症（後遺障害）認定申請手続きなど
※交通事故に関する資料を持ってきてください（事故証明書、後遺障害診断書、加入保険証券、相手方からの手紙など）。
問い合わせ先 県行政書士会
☎(641)2501（月～金曜日（祝日を除く））
F(641)2503

県ひとり親サポートセンター ひとり親家庭のための弁護士相談

無料

子どもの養育費など生活上の問題を相談できます。
詳しくは県母子寡婦福祉連合会ウェブサイトを見てください。
日時
▽毎月第1水曜日
午後1時～3時
▽毎月第2・第4水曜日
午後6時～8時
※相談時間は約30分です。
場所 同センター（原町3－1－7クローバープラザ内）
定員 各日4人（申込先着順）
申込方法 電話で申し込む
申込・問い合わせ先 同センター
☎(584)3931
F(584)3923

福岡法務局・県司法書士会 遺言・相続セミナー

無料 申込不要

司法書士による遺言・相続教室、法務局職員による自筆証書遺言書保管制度についてのセミナーを開催します。

※11月3日㈫・㈷～29日㈰は、パネル展も開催します。詳しくは同局ウェブサイトを見てください。

日時 11月29日㈰ 午後2時～4時30分

場所 福岡市総合図書館3階第1会議室(福岡市早良区百道浜3－7－1)

定員 150人(当日先着順)

問い合わせ先 同局民事行政調査官室 ☎(721)9383



気軽に相談してください ひきこもりに関する不安や悩み

無料

対象 市に居住するひきこもり状態の18歳以上の人とその家族

日時 11月18日㈬ ▽午後1時30分～ ▽午後3時～ ※相談時間は各1時間程度です。

場所 いきいきプラザ

定員 各1人(申込先着順)

内容 人間関係、就労、家族の接し方に関することなど

申込方法 11月17日㈪までに市ウェブサイトか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当 ☎(501)1134 F(501)1135 ID1017799

高齢者・障がい者が対象 公証人OBによる相談会

無料 申込不要

成年後見制度(法定後見、任意後見)や遺言、相続、財産管理、死後事務処理などの相談に応じます。

日時 11月20日㈭ 午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ504研修室(原町3－1－7)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット筑紫出張所 ☎(921)2130(F兼用)

福祉

母子・父子家庭、寡婦対象 県福祉資金制度説明会

県は、母子・父子家庭、寡婦の生活の安定と、その子どもの福祉の増進を目的に、各種資金の貸し付けを行っています。

就学支度資金(入学金など)、修学資金(授業料など)、生活資金など12種類の貸し付けがあります。

このうち、子どもが高校や大学などに進学するための資金の貸し付け(無利子)に関する説明会を行います。

※説明会以外でも、随時相談に応じています。

対象 児童扶養手当の支給を受けている、または同等の所得以下のひとり親家庭

※収入などの貸付要件があります。

日時 12月6日㈰ 午前10時～(2時間程度)

場所 市役所大会議室

※大会議棟正面玄関から入ってください。

定員 30人(申込先着順)

申込方法 11月25日㈫までに次のQRコード、窓口、電話のいずれかで申し込む

問い合わせ先 こども未来課こども政策・給付担当 ☎(584)1126 F(584)1115

沖縄地域 戦没者慰霊巡拝団員募集

先の大戦における県出身の戦没者と一般戦災死没者を追悼し、平和を祈念するため、参加者を募集します。

対象

▽沖縄地域での県出身の戦没者と一般戦災死没者の遺族(子、孫、ひ孫、甥・姪、姪孫など)で県に居住する人

▽各郡市区遺族(連合)会の青年部活動推進員

日時 令和9年1月14日㈬～15日㈭(追悼式：1月14日㈬の午後2時～3時)

場所 沖縄県糸満市(福岡の慰霊の塔)

定員 20人

申込期限 12月4日㈮(必着)

※申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 (一財)県遺族連合会 ☎(761)0012 F(781)2056

ひとり親家庭などの福祉の向上を 令和8年度県母子寡婦福祉大会

申込不要

誰でも参加できます(親子での入場も可)。参加は無料ですが、資料を希望する人は200円が必要です。

日時 11月8日㈰ 午後1時～3時50分(受付：午後0時30分～)

※講演(午後2時40分～3時40分)から参加も可能です。

場所 クローバープラザアリーナ棟大ホール(原町3－1－7)

内容 式典、行政説明、講演「それで、よかよか～寛容の精神が醸成される社会へ～」、活動報告、大会決議および申し合わせ

問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会事務局 ☎(584)3922 F(584)3923

協力してください 400㎖全血献血

治療に必要な血液は、全て献血で賄われますが、血液は長期保存できません。血液を必要とする人へ安定して届けるため、協力をお願いします。

なお、年齢や体重など、献血には一定の基準があります。

日時 11月24日㈫ 午前10時～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 スーパーハリウッド1120駐車場(星見ヶ丘6－32)

※初めて献血を受ける人は、マイナンバーカードなど本人確認ができるものを持ってきてください。

※服用中の薬がある場合は、お薬手帳を提示してください。

問い合わせ先 市献血推進協議会(市福祉支援課内)

☎(981)0118

F(584)1142

ID1001937



11月は児童虐待防止推進月間 養育里親制度カフェ説明会

無料

虐待、ネグレクト、親の病気などの事情から家族と暮らすことができない子どもたちが全国で4万人以上います。そのような子どもたちを家庭に迎え、一定期間、愛情をもって育てられる養育里親を募集しています。

※ケーキと飲み物を無料で提供します。気軽に参加してください。

期日 11月10日㈫、15日㈰、20日㈮、25日㈬

時間 午後3時～4時

場所 VISAVIS春日(塚原台1－1－6)

申込方法 次のいずれかのQRコードか電話で申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人キーアセット福岡県里親支援センターウェルツリー

☎(406)8634



▲予約専用LINE

▲公式ウェブサイト

オストメイトのための研修会

無料 申込不要

対象 オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうを持つ人)やその家族、医療関係者、介護職員、その他希望者

日時 11月21日㈯ 午後2時～4時

場所 クローバープラザ東棟5階505号室(原町3－1－7)

内容 老後のストーマケア

問い合わせ先 (公財)日本オストミー協会福岡県支部 吉田(よしだ)

☎090(1196)2481

県ひとり親サポートセンター パソコンExcel(エクセル)応用講習会

関数や複合グラフ、ピボットテーブル、生成AIの活用などを学びます。講習会の全日程に出席し、終了後アンケートに回答する必要があります。

※託児もあります(原則1歳～就学前、無料、要申込)。

対象 ひとり親家庭の母または父、かつて母子家庭だった寡婦、離婚を考えている人で、就職や転職を希望している人

期日 12月6日～令和9年2月7日の毎週日曜日(12月27日、令和9年1月3日を除く。全8回)

時間 午後1時30分～4時30分

場所 クローバープラザOAルーム(原町3－1－7)

定員 20人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

参加費 無料(テキスト代の一部として1000円の自己負担あり)

申込方法 11月15日㈰(必着)までに郵便かファクスで申込書を提出する

※申込書は、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイト、こども未来課または県保健福祉環境事務所社会福祉課で入手できます。

申込・問い合わせ先 同センター(〒816－0804原町3－1－7クローバープラザ内)

☎(584)3931

F(584)3923

募集

たのしみ隊のサンタがプレゼントを届けます

無料

同隊の隊員がサンタになり、事前に各家庭から預かったプレゼントを届けます。

対象 未就学児がいる家庭

日時 12月23日㈬ 午後7時～9時

定員 5世帯(申込多数の場合抽選)

※当選世帯には連絡後、説明に行きます。

申込方法 11月28日㈯(必着)までに往復はがきかEメールで住所、氏名、子ども全員の名前・年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同隊「COME IN! SANTA!!」(〒816－0851昇町3－101かすがボランティアセンター内)

☎(501)1136

F(581)7258

tanoshimitaikasugacity@gmail.com

その他

令和8年度第3回 県営住宅入居者募集（抽選方式）

県営住宅の入居者を募集します（申込手数料不要）。募集住戸や要項は募集案内書を見てください。

募集期間 12月3日㈭～11日㈮

※募集案内書は、11月26日㈭から市役所（総合案内、管財課）、いきいきプラザで配布します。無くなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県営住宅供給公社

県営住宅管理部管理課

☎(781)8029

F(722)1181

協力をお願いします 全国ひとり親世帯等調査

こども家庭庁は、全国のひとり親世帯などの生活実態を把握するため、5年ごとに調査を実施しています。

結果は、ひとり親世帯などの福祉対策のために活用されます。

対象世帯へは調査員が訪問し、趣旨を説明した上で、調査票を配付します。不在時は、郵便受けに投函（とうかん）します。

対象 全国から抽出した一部地区内の父子世帯、養育者世帯および母子世帯

調査基準日 11月1日㈰

調査期間 11月1日㈰～30日㈪

問い合わせ先 こども未来課こども政策・給付担当

☎(584)1126

F(584)1115

宝くじの受託事業収入で整備 コミュニティ助成事業（春日原南地区）

春日原南地区自治会では、宝くじの助成金を活用し、公民館に音響機器などを整備しました。

これらは、各種イベントなど自治会活動の活性化に役立てられています。

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当

☎(584)1111㈹

F(584)1153



年金記録を便利に確認 年金の日・ねんきんネット

11（いい）月30（みらい）日は「年金の日」です。自分の年金記録などを確認し、将来の生活設計を考えませんか。

「ねんきんネット」は、パソコンやスマートフォンで、いつでも自分の年金記録を確認できます。

なお、マイナンバーカードを持っている人はマイナポータル（マイナアプリまたはウェブサイト）からログインして確認できます。詳しくは問い合わせてください。

※共済組合加入中の記録は、各共済組合に問い合わせてください。

問い合わせ先 ねんきんネット専用ダイヤル

☎0570（058）555（ナビダイヤル）

受付時間

▽月曜日：午前8時30分～午後7時

▽火～金曜日：午前8時30分～午後5時15分

▽第2土曜日：午前9時30分～午後4時

※土曜日（第2土曜日を除く）、日曜日、祝日、12月29日～1月3日は利用できません。

福岡高速リフレッシュ工事 都市高速道路の一部で終日通行止め

福岡高速、千鳥橋JCT（ジャンクション）の太宰府から香椎方面で、工事に伴う通行止めを実施します。

詳しくは特設ウェブサイト（福岡高速リフレッシュで検索）を見てください。

期間 11月21日㈯～30日㈪の10日間

問い合わせ先 案内専用ダイヤル（お客様センター）

☎0120（281）045（フリーダイヤル）

※利用可能時間は同ウェブサイトを見てください。



筑慈苑（火葬場） 11月19日㈭は点検のため休みます

施設点検などのため、火葬の休業日を春と秋に各1日設けています。

なお、霊安室は通常どおり利用できます。

問い合わせ先 同苑

☎(926)1892

F(926)1881

11月11日～11月17日 税を考える週間

「これからの社会に向かって」をテーマに、国税庁ウェブサイトで各取り組みを紹介しています。

詳しくは同庁ウェブサイトを見てください。

問い合わせ先 筑紫税務署

☎(923)1400

春日市民図書館

大谷6-24(ふれあい文化センター内)
(584)4646　F(584)3900
開館時間　火～木・日曜日 午前9時～午後7時、金・土曜日 午前9時～午後8時
休 館 日　毎週月曜日(祝日を除く)、毎月最終木曜日

本の検索、イベント情報はこちらから
ウェブサイト　LINE　Instagram

vol. 204

未来にホン気！

ぶっくばる～ん



EVENT イベント　クリスマスおはなし会(無料・申込不要)



クリスマスにぴったりの絵本や手あそびなどがいっぱいの、スペシャルおはなし会です。
3歳くらいから小学生まで楽しめます。
日時　12月19日(土)　午前11時～11時45分
場所　ふれあい文化センター旧館1階集会室B
出演　おはなしはらっぱ・市民図書館

EVENT イベント　あんどんづくりワークショップ(無料)



星空を小さな瓶に詰め込んだような、きらめくあんどんを作ります。
対象　中学生以上
日時　11月28日(土)
①午前9時30分～11時30分　②午後1時30分～3時30分
場所　市民図書館2階会議室
定員　各10人程度
申込方法　11月3日(火)・(祝)以降に窓口か電話で申し込む
※詳しくは市民図書館ウェブサイトを見てください。

司書が選んだ 今読んで欲しい3冊

赤ペンで直す 知らない日本語



前田安正(まえだやすまさ)／著
幻冬舎

810.4/マ/
【棚45】

意味の分からないカタカナビジネス用語、雰囲気で使用している大和言葉、はやり廃りの激しい若者言葉。日本人でも知らなかったり誤用が多かったりする日本語を、クイズで楽しむことができる1冊です。プロローグに掲載されている小手調べの問題でもすでに難易度が高く、誰にでも伝わる表現の難しさを改めて感じます。

お茶の先生が伝える 季節をめぐる 暮らしのたのしみ帖



北見宗雅(きたみそうが)／文
塩谷歩波(えんやほなみ)／絵
KADOKAWA

791.0/キ/
【棚55】

生活に茶道のエッセンスを取り入れて、季節の移ろいを感じてみませんか。四季折々の草花、行事などを優しい雰囲気のイラストと合わせて紹介します。茶席といえば和菓子も楽しみの一つ。深山路(みやまじ)(紅葉で彩られた静寂の山道)や風花(かざはな)(花びらのように舞う雪)など、お菓子の名前にも風景を思い起こさせる工夫があります。

買わない生活



稲垣えみ子(いながきえみこ)／著
東洋経済新報社

590.4/イ/
【棚38】

幸せになるために仕事を頑張りお金を稼ぎ、欲しいものを買って過ごしてきた。でも少し疲れてしまった。50歳で離職し収入がなくなり、買えないことで幸せが逃げるかと思いきや…。
不安の時代を生き抜く、最強のライフスタイルをつづったエッセイです。まねはできずとも、こんなふうに生きても大丈夫と元気がもらえます。

電話番号　Fファクス番号　メールアドレス　ID市ウェブサイトページID



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話を覚えてみよう vol.43

やってみよう！～身近な言葉の手話～
普段使う言葉を手話でやってみましょう。

○字幕メガネ

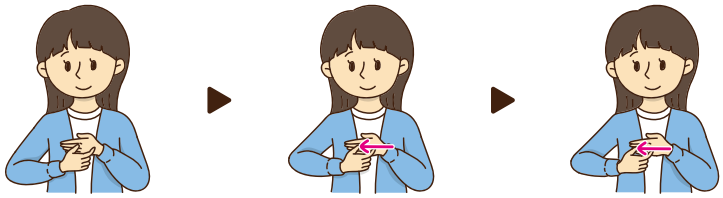
「映画館に行きたいけど、音声が聞き取りづらくて楽しめるか不安。」そんな人に知ってもらいたいのが「字幕メガネ」です。

これは、装着した人の視界（レンズ部分）にリアルタイムで文字やセリフを表示させるメガネ型の端末です。スクリーンを見る視線の手前に字幕が浮かんで見えるため、映像と文字を同時にスムーズに追うことができます。

聴覚に障がいのある人はもちろん、高齢のため少し耳が遠くなった人なども、安心して映画の世界に没頭できるのが大きな魅力です。

なお、字幕メガネの導入状況や対象作品、貸し出し方法は映画館によって異なります。事前に各映画館や映画情報ウェブサイトなどを確認してください。

字幕



指先を右に向けた左手の甲側下部に右手の親指と人差し指をつけ、右手の親指と人差し指を少し右にずらす

手話動画

過去に掲載した手話の動画は、YouTube（ユーチューブ）（市公式チャンネル）で見ることができます。

問い合わせ先　福祉支援課障がい福祉担当　☎(584)1127　F(584)1154



自治会通信 vol.31

自治会加入が暮らしの安心につながります

自治会加入申し込みはこちら

桜ヶ丘地区自治会　日高篤志（ひだかあつし）会長

桜ヶ丘地区では、独自の取り組みの1つとして夏の恒例行事の「魚とり大会」を開催しています。

今年も桜ヶ丘広場公園に手作りのプールを設置し、ヤマメ300尾を放流しました。

照りつける日差しの中でしたが、子どもたちは元気いっぱい。「逃げられた」「つるつるする」と苦戦しながら、夢中になって素手でヤマメを捕まえていました。

魚とりの後はそのままプールで水遊び。その間、中学生たちがヤマメに串を刺し、炭火で焼く準備をしてくれました。

思い切り遊んだ後は、みんなお待ちかねの食事です。自分たちで捕ったヤマメの塩焼きと、小学校PTAの保護者が愛情たっぷりに作ってくれた豚丼を、子どもたちは「おいしい」ともりもり食べていました。

かつて小学生として無邪気に楽しんだ子たちが、今は中学生となり、ボランティアとして運営を支えてくれています。自分たちが地域から受け取った楽しさや温かな思いを、こうして次の世代へとつないでいく。桜ヶ丘地区には、そんなすてきな笑顔と支え合いの循環がしっかりと根付いています。



▲魚を追いかける子どもたち



▲ヤマメを焼く準備をする中学生

問い合わせ先　地域づくり課協働推進担当　☎(584)1111㈹　F(584)1153



＼あそぼ～／

児童センター

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで楽しく遊べます。



開館時間 午前10時～午後5時
※正午～午後1時はおもちゃの貸し出しはしていません。

休館日 2日(月)、3日(火)・(祝)、9日(月)、16日(月)、17日(火)、23日(月)・(祝)、24日(火)、30日(月)

◆(申)は申し込みが必要な行事です。11月1日(日)から受け付けを開始します(先着順)。午前10時から、電話(午後6時まで)または直接窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。
◆金額は参加費または材料費です。
◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。
◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。
◆詳しくは、児童センターウェブサイトを見てください。

児童センターウェブサイト▶

11月の行事予定

須玖児童センター

須玖南2-120 ☎(573)2431 F(584)7739

小学生	おまたせ!トランポリン	15日(日)	午前10時45分～11時10分
	屋上DEあそぼ「インラインスケート・一輪車」	4日(水)、5日(木)	午後3時30分～4時50分、当日先着20人
	屋上DEあそぼ	11日(水)、18日(水)、25日(水)	午後4時～4時50分
	ストリートピアノ	14日(土)	午後1時15分～1時45分
	楽しいクッキング「アップルパイ」	21日(土)	午前10時～11時50分、(申)15人、150円
	糖度実験	28日(土)	午後1時15分～2時15分
中高生	トワイライトゾーン	7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)	午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	12日(木)	午前11時～11時50分
	ヨチヨチ広場	6日(金)	午前11時～11時30分
	ニコニコくらぶ	19日(木)	午前11時～11時40分
	親子であそぼう	8日(日)	午前11時～11時20分
	おまたせ!トランポリン(1歳以上)	15日(日)	①午前10時15分～10時40分②午前11時15分～11時40分、当日先着各10人
	おはなしとぎゅっ♪	10日(火)	午前11時～11時20分
	子育て相談	18日(水)	午前10時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	13日(金)、27日(金)	午後1時30分～1時50分
	はじめまして♪あかちゃん(令和8年5月～8月生まれ対象)	26日(木)	午前10時30分～11時30分、(申)10組
	子育て講演会「子育て あんなことこんなこと」	25日(水)	午前10時30分～11時30分
	糖度実験	28日(土)	午前10時30分～11時

毛勝児童センター

大土居1-38 ☎(581)5614 F(581)5616

小学生	けかつ広場「映画会」	1日(日)	午後3時～4時
	けかつ広場「バドミントン大会」	14日(土)	午後3時～4時
	運動あそび「ドッジボール大会」	22日(日)	午後3時～4時
	つくってあそぼう「クラフトバンドでつくるクリスマスミニリース」	21日(土)	午後3時～4時、当日先着30人、当日午後2時45分から受け付け
	プロと一緒にクッキング「爆弾おにぎりと卵焼き」	29日(日)	午前10時15分～11時50分、(申)12人、150円
中高生	トワイライトゾーン	1日(日)、4日(水)、7日(土)、8日(日)、11日(水)、14日(土)、15日(日)、18日(水)、21日(土)、22日(日)、25日(水)、28日(土)、29日(日)	午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	6日(金)	午前11時から40分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	10日(火)	午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	12日(木)	午前11時から40分程度
	ニコヨチ	20日(金)、27日(金)	午前11時から30分程度
	にこちゃん講座	8日(日)	午前11時40分から15分程度
	ニコヨチおはなし会	25日(水)	午前11時から20分程度
	幼児タイム	8日(日)	午前11時から40分程度
	ママの"ホッ"とタイム「バランスボールエクササイズ」	18日(水)	午前11時から50分程度、(申)10人 ※託児は11日(水)までに要申込、1人500円

光町児童センター

光町2-180-4 ☎(501)7014 F(501)7033

小学生	ワイワイ広場「ドッジボール」	1日(日)	午後2時～2時45分
	ワイワイ広場「職員とあそぼう」	14日(土)	午後2時～2時45分
	かんたん工作「クリスマスグッズを作ろう」	8日(日)	午前10時15分～11時15分、当日先着40人
	かんたんクッキング「クリスマスデザート」	29日(日)	午前10時15分～11時45分、(申)10人、150円
	屋上DEあそぼ	28日(土)	午後3時～4時、当日先着10人
	おはなしタイム	21日(土)	午後2時～2時20分
中高生	トワイライトゾーン	8日(日)、15日(日)、21日(土)、28日(土)	午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	18日(水)	午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	6日(金)、11日(水)、28日(土)	午前11時から40分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	5日(木)、10日(火)、25日(水)	午前10時30分から1時間程度
	おひさまミニ講座	4日(水)	午前11時から20分程度 ※以降、不定期で開催
	楽しいおはなし会	20日(金)	午前11時から30分程度
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	7日(土)	午前10時30分から1時間程度
	プレママ・プレパパ講座	28日(土)	午前11時～11時40分 ※ヨチヨチ広場と同時開催

白水児童センター

天神山1-213 ☎(593)2777 F(593)2801

小学生	わんぱく広場「卓球大会」	8日(日)	午後3時～4時
	わんぱく広場「ドッジボール大会」	21日(土)	午後3時～4時
	作ってわくわく「キラキラボトルキーホルダーを作ろう」	7日(土)	午前10時30分～11時30分、当日先着40人
	わくわくクッキング「スパゲティナポリタンを作ろう」	22日(日)	午前10時15分～正午、(申)12人、150円
	屋上であそぼう	14日(土)、28日(土)	午後3時～4時、当日先着10人
中高生	トワイライトゾーン	4日(水)、7日(土)、8日(日)、11日(水)、14日(土)、15日(日)、18日(水)、21日(土)、22日(日)、25日(水)、28日(土)、29日(日)	午後5時～6時
乳幼児	親子サロン	27日(金)	午前11時から30分程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳向け)	13日(金)、25日(水)	午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	4日(水)、19日(木)	午前11時から40分程度
	ぴよちゃん講座	25日(水)	午前11時30分から15分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	29日(日)	午前11時から40分程度
	おはなしな～に?	12日(木)	午前11時から30分程度
	プレママ・プレパパ講座	21日(土)	午前11時から40分程度

☎電話番号 Fファクス番号 ✉メールアドレス ID市ウェブサイトページID

11月

HAPPY BIRTHDAY

お誕生日おめでとう


松尾 俐黎(まつお りく)ちゃん(1歳)


嬉野 瑠一(うれしの るか)ちゃん(1歳)


久富 晟椰(ひさとみ せな)ちゃん(2歳)


朝長 凛(ともなが りん)ちゃん(2歳)


奥村 千紘(おくむら ちひろ)ちゃん(1歳)


福島 朔(ふくしま さく)ちゃん(1歳)


永江 莉梨(ながえ りり)ちゃん(3歳)


麻﨑 陽菜(まさき ひな)ちゃん(2歳)


池尻 柊哉(いけじり しゅうや)ちゃん(3歳)


永田 太洋(ながた たいよう)ちゃん(3歳)


泉田 絢仁(いずみだ あやと)ちゃん(3歳)


泉田 紹仁(いずみだ つぐと)ちゃん(3歳)

1月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

Eメールで、タイトルを「お誕生日おめでとう」、本文に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて、写真(できればファイル名は赤ちゃんの名前)を添付して送ってください。郵送の場合は、写真の裏に必要事項を書いて送ってください。
11月17日㈫(必着)までの到着分から抽選(応募多数の場合)で決定します。
【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp　※写真は返却できません。



相談窓口 ※いずれも無料です。日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

妊娠出産・子育て・子どもの悩み、児童福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

●市こども家庭センター　☎(584)1015　F(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階

●市子ども発達支援室　☎(588)5150　F(501)0051
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/いきいきプラザ1階

●児童虐待相談　児童相談所全国共通☎189(いちはやく)

●県福岡児童相談所　☎(586)0023
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/電話相談は24時間受付

●養育費に関する電話相談　☎(584)3931
月～金曜日:午前9時～午後5時、土曜日および第1・3日曜日:午前9時～午後4時/ひとり親サポートセンター春日センター

暴力・DV・セクハラの相談 ※祝日、年末年始は除きます。

●市男女共同参画センター　☎(584)1202
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/じょなさん

●ちくし女性ホットライン　☎(513)7335
月・水～金曜日:正午～午後7時、土曜日:午前10時～午後5時

障がいに関する相談 ※祝日、年末年始は除きます。

●市障がい者基幹相談支援センター　☎(584)1111㈹　F(584)1154
月～金曜日:午前8時30分～午後5時 ※緊急時は時間外も対応します。

不安・悩みごと

●心配ごと相談(暮らしの問題や悩み)　☎(581)7225
水曜日:午後1時～4時/市社会福祉センター

●福岡いのちの電話　☎(741)4343　※24時間受付、匿名可です。

高齢者の介護や福祉 ※祝日、年末年始は除きます。

●市北地域包括支援センター　☎(589)6227　F(589)6228

●市南地域包括支援センター　☎(595)8188　F(595)6069

●市東地域包括支援センター　☎(404)0310　F(404)0225
月～金曜日:午前8時30分～午後5時、土曜日:午前8時30分～午後0時30分

人　権

●定例人権(悩みごと)相談　☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)

●福岡法務局人権相談　☎(922)2881
月～金曜日:午前8時30分～午後5時15分/福岡法務局筑紫支局

法律・生活・行政など ※祝日、年末年始は除きます。

●市無料法律相談　☎(584)1148(予約受付のみ)
第3水曜日:午前10時～午後4時/市役所市民相談室
(第2水曜日午前9時以降の平日に電話予約、先着15人)

●市消費生活相談　☎(584)1155(F兼用)
月～金曜日:午前10時～午後0時15分、午後1時～4時/じょなさん

●市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」
☎(515)2098　F(581)7258
月～金曜日:午前8時30分～午後5時/市社会福祉センター

●定例行政相談　☎(431)7082(九州管区行政評価局)
第4火曜日:午前10時～午後3時/市役所市民相談室(予約不要)

情報をチェック

LINE
春日市LINE（ライン）公式アカウント
ID：@kasuga_fukuoka

春日市ウェブサイト

X
春日市【公式】
……@Kasuga_City
奴国の丘歴史資料館
……@kasuga_nakoku

Instagram
環境…… kasuga_kankyo
議会…… kasuga_gikai
人権…… kasuga_jyonasan
かすがカメラ部 … kasuga_camera_club
食育…… kasuga_syokuiku
子育て…… kasuga_kosodate
ふるさと納税 …… kasuga_furusato

シティプロモーション特設サイト ハルイロかすが

Facebook
議会
男女共同参画センター じょなさん

緊急医療情報

救急電話相談・医療機関案内

＃7119　(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います（24時間、年中無休）。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト（ID1001374）を見てください。

小児救急電話相談

＃8000　(731)4119

平日夜間（午後7時～翌朝7時）、土曜日（正午～翌朝7時）、日曜日（午前7時～翌朝7時）の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 0570(02)7777	月・水・金曜日	午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 (573)6622	火・木・土曜日 日曜日	午後5時～9時30分 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。
※受付終了は午後9時です。
※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。
※診療費とは別に料金がかかる場合があります。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所（診療は急患のみ）

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内　(571)0118
診療日時　日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時（受付：午後0時30分まで）
年末年始（12月30日～1月3日）の午前9時～午後4時（受付：午後3時30分まで）

11月の休日当番医

当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。
※駐車場には限りがあります。

午前9時～午後5時　内 内科、外 外科

	内	内	外	外
1日(日)	金山医院 (504)2262	福岡徳洲会病院 (573)6622	陣の内脳神経外科クリニック (582)3232	福岡徳洲会病院 (573)6622
3日(火)・(祝)	香月内科クリニック (953)2862	ちくし那珂川病院 (555)8835	城戸整形外科クリニック (513)5002	福岡徳洲会病院 (573)6622
8日(日)	おにつかクリニック (919)5360	済生会二日市病院 (923)1551	成田整形外科医院 (922)1331	済生会二日市病院 (923)1551
15日(日)	きむら内科・脳神経クリニック (917)8100	自衛隊福岡病院 (581)0431	田中整形外科 (558)6004	自衛隊福岡病院 (581)0431
22日(日)	あけぼのクリニック (585)8503	福岡大学筑紫病院 0570(02)7777	こが整形外科クリニック (925)2929	福岡大学筑紫病院 0570(02)7777
23日(月)・(祝)	島松内科医院 (922)2052	丸山病院 (922)9001	まつしたクリニック (555)5760	福岡徳洲会病院 (573)6622
29日(日)	きよみず内科クリニック (586)5836	樋口病院 (572)0343	杉山整形外科医院 (501)3369	諸岡整形外科病院 (952)8888

さんぽみち

夢のマイホーム

今年、マイホームが完成した。正直な感想としては「こんなに大変なのか」ということだ。家が建つまでにこれだけの月日が経つとは思いもしなかった▼壁の色なんてなんでもいいと考えていたが、いざ分厚いサンプル帳を開いてみると意外と悩むもの。「白って200色あんねん」という言葉を聞いたことがあるが、そのとおりだと思った。細かい所までたくさん話し合い、時には夫と意見が合わずぶつかった。投げ出したいと思ったことさえあった。しかし少しずつ完成していく家を見ると感慨深く、携わってくれた全ての人に感謝しようと思った▼気に入っている場所は、ピアノスペース。幼い頃から毎日のように奏でた、思い出の詰まったアップライトピアノを実家から持ってきた▼この家と家族と共に歳をとっていくのが楽しみだ。　Ⓨ

市の人口　令和8年9月末現在

●総人口
111,680人　（前月　－67）（前年比　－36）
女：57,987人　（前月　－31）（前年比　＋99）
男：53,693人　（前月　－36）（前年比　－135）

●世帯数
52,395世帯　（前月　－3）（前年比　＋653）

●増　転入　410人　出生　61人　その他　1人
●減　転出　456人　死亡　78人　その他　5人

※前年比とは、令和7年9月末時点との比較です。

11月の納期

納税は便利な口座振替のご利用を！

■ 国民健康保険税　6期
■ 後期高齢者医療保険料　5期
■ 介護保険料（普通徴収）　6期

※今月の納期限は11月30日(月)です。

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

電話番号　Fファクス番号　メールアドレス　ID市ウェブサイトページID

市報 かすが
令和8年11月号 No.1301

〒816−8501 福岡県春日市原町3−1−5
HP https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/
発行／春日市

編集／春日市秘書広報課広報広聴担当
☎092(584)1111(代) F092(584)1145
koho@city.kasuga.fukuoka.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
UD FONT by MORISAWA



春日新50年プランによるまちづくり Vol.27

魅力ある春日の未来図を実現するため、(A)市民活動拠点の整備、(B)都市機能の向上推進、(C)歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進していきます。

▲春日新50年プラン

プランC 須玖岡本遺跡の整備が進んでいます

弥生時代の最も先進的な大国だったとされる「奴国(なこく)」。その中心部として全国的に知られているのが同遺跡です。

市は、同遺跡を「地域の宝」として大切に保存・活用し、次世代へ継承するため「史跡公園」としての整備を進めています。

歴史を身近に感じながら、地域の皆さんが日々の暮らしの中で住みよさを実感できるような「憩いの場」となることを目指しています。

○熊野神社北エリアを整備中

7月にオープンした王族墓エリアに続き、熊野神社北エリアを整備しています。春日新50年プランに基づく同遺跡の先行整備としては最後となり、令和8年度中の完成を目指しています。

熊野神社北エリアは、岡本公園エリアと王族墓エリアの間に位置し、同遺跡を周遊する際に立ち寄れる休憩地になります。同遺跡の解説板、休憩所、芝生広場、散策路などを設置し、青銅器工房とみられる建物跡をカラー舗装などで表示します。

令和8年度中のオープンを楽しみにしてください。



▲熊野神社北エリアの整備イメージ

問い合わせ先 文化財課調査保存担当 ☎(501)1144 F(573)1077